

# グンゼスポーツ株式会社 ●滋賀県草津市 『グンゼスポーツクラブ南草津レイクブルー』

贈呈理由

省エネと夏期のプール水温上昇防止を考慮し、ヒートポンプ・蓄熱システムを採用



グンゼスポーツクラブ南草津レイクブルー

グンゼスポーツ株式会社は、グンゼ株式会社グループのライフクリエイティブ事業を担う部門として、1984年に設立された。スポーツを通じて豊かな心と身体を育み、人々の幸せを支援することを使命としている。関西地方を中心に18のフィットネスクラブを運営している。グンゼの理念である「誠意・愛情・謙虚」を基盤としたサービスにより、「健康・感動・安心」を提供し、「最上のサービスで顧客満足度No.1クラブを実現する」というクラブづくりを目指している。

ヒートポンプチラーによってプール水の冷却を開始し、翌日の営業開始前に適温となるようにすることで、夏期の電力ピーク時にも影響されず快適なプール環境を実現している。

また、夏期以外の中間期・冬期についても、蓄熱時間帯にプール水を温めることで営業開始前のボイラ使用のピークを緩和することが可能となった。高効率の空気熱源ヒートポンプチラーの使用により、冬期のボイラ使用量は大幅に削減されることとなった。



空気熱源ヒートポンプチラー

今後も他店舗への空気熱源ヒートポンプチラー導入が計画されており、シーズンを通して快適なプール環境を整えることで、同社ではほかのフィットネスクラブにはない最上のサービスが提供されていくだろう。

夏期のプールの水温上昇を抑え、快適なプール環境を提供

夏場のプール水温の上昇を抑え、お客さまに気持ちよくプールを利用させていただきたいという思いから、今回「グンゼスポーツクラブ南草津レイクブルー」では、冷却可能な空気熱源ヒートポンプチラーを導入した。

営業終了後の蓄熱時間帯に空気熱源

省エネに貢献、お客さまも増加

空気熱源ヒートポンプ導入後、夏場のプール水温は高くなることもなく安定的に推移しており、その効果からか、「南草津レイクブルー」のお客さまも増加している。また、冬期のボイラ使用量が削減され、省エネルギーにも貢献している。

グンゼスポーツクラブ南草津レイクブルー

所在地:滋賀県草津市南草津2-5-6  
蓄熱設備設計:株式会社エレテック  
蓄熱設備施工:株式会社エレテック  
延床面積:4,216㎡  
竣工年:2011年(新設)

●蓄熱設備概要

プール蓄熱システム 熱源機:空気熱源ヒートポンプチラー 118kW×1台(三菱電機)  
蓄熱槽:360㎡(プール)